

## 審査の結果と経過について

平成21年10月16日  
スポーツホームタウン構想推進事業  
プロポーザル審査委員会

### 1. 結果

「トップスポーツコンソーシアム秋田」をスポーツホームタウン構想推進事業委託業務の実施に最も適切な者であると判断し、決定したものである。

### 2. 経過

スポーツホームタウン構想推進事業プロポーザル審査委員会（委員5名で構成。結果の点数は5名の算術平均）は、平成21年10月15日に秋田市役所議場棟第2委員会室において審査を行った。

審査では、企画提案書を提出した2団体から3つの提案課題をもとに企画提案を受け、書類審査に加えヒアリングを実施し、厳正に評価を行った。その結果、総合的に優れていた上記団体に決定したものである。

提案課題1「クラブスポーツを核としたまちづくりの意義について」

提案課題2「業務の実施方針、実施内容について」

提案課題3「中長期的な展望について」

### 3. 審査結果表

|                           |                                 | 企画提案 A | 企画提案 B<br>トップスポーツ<br>コンソーシアム秋田 |
|---------------------------|---------------------------------|--------|--------------------------------|
| 評価項目・評価内容                 |                                 | 配点     | 評価点数                           |
| 業務目的、業務<br>内容の理解度         | ア．事業の目的、趣旨を十分に踏まえた企画提案がなされているか  | 10     | 2.4                            |
|                           | イ．本業務に積極的に取り組む姿勢がうかがわれるか        | 10     | 3.6                            |
| 提案内容の実効性                  | 提案内容を実施することにより成果が期待できるか         | 20     | 7.2                            |
| 業務遂行の確実性                  | ア．提案内容が具体的で説得力があり、実現可能と見込まれるか   | 10     | 2.4                            |
|                           | イ．業務を円滑かつ安定的に遂行できる体制がとられているか    | 10     | 2.8                            |
| 将来の継続性、<br>成長性            | ア．業務完了後も、趣旨に沿った事業を行う意欲と能力があるか   | 10     | 3.6                            |
|                           | イ．業務完了後も、雇用を継続していくことができるか       | 10     | 2.8                            |
| 業務参考見積の<br>金額および提案内容との整合性 | 事業費用の見積金額は適正であり、提案内容と整合性がとれているか | 10     | 4.0                            |
| 雇用計画および<br>人件費の妥当性        | 新規雇用が確保されるか、人件費の設計は適正か          | 10     | 4.4                            |
| 合計                        |                                 | 100    | 33.2                           |
|                           |                                 |        | 75.6                           |